

Self-Assessment Checklist

GRADE 1

CLASS NO NAME

Can-Do(できる度チェック)

4: I can do this easily.
 3: I can do this under normal circumstances.
 2: I can do this with difficulty.
 1: I cannot do this.

Needs(やりたい度チェック)

4: I can do this, but I want to do this more
 3: I can do this, so I don't want to do this.
 2: I can't do this, but I don't want to do this.
 1: I cannot do this, so I want to do this.

Reading		Can-Do 1~4	Needs 1~4
R11	総合英語Rの教科書レベルの英文を読む際に、スピードは比較的ゆっくりだが、内容はほぼ理解できる。		
R12	Eメールやパンフレット・雑誌や新聞の短い記事から必要な情報を得ることができる。		
R13	週末課題のテキストの параグラフの中の文と文のつながりはわかるが、全体の流れを理解するのは難しい。		
R14	週末課題のテキストを読む際に、簡単な類推を行ったり、複数個所の情報を結び付けて文字通りに理解することができる。		
R15	朝の読書の時間に読む英語の物語やエッセイを読む際に、辞書を引いても分からないところが多いが、注釈や説明を見れば理解することができる。		

Listening

L11	Impact Listening の英文の概要を聞き取ることができる。		
L12	日本人教師の英語での指示は、簡単なものであれば大体理解できる。		
L13	クラスメートの自己紹介スピーチなどを聞いて、本人や家族や身の回りのことについてゆっくり話されている内容が理解できる。		
L14	日常的で短く簡単なメッセージや、アナウンスの要点を理解することができる。		
L15	繰り返しや言い換えがあれば、ALTのSmall Talkの話の内容をだいたい理解できる。		

Speaking

S11	100語程度の簡単な表現で書いた自己紹介スピーチを2分程度行うことができる。		
S12	イントネーション・アクセントに気をつけてリーダーのテキストから選んだ150語程度の文を暗唱することができる。		
S13	原稿を棒読みになってしまいがちで、ぎこちない会話になってしまうが、1対1で平易な100語程度の対話を行うことができる。		
S14	会話において、自分のこと(興味・趣味・好きなこと・嫌いなこと・まわりの出来事・学校生活)や自分の家族のことを簡単な表現で伝えることができる。		
S15	スキットプレゼンテーションにおいて、自分の日常生活に関する質問に的確に答え、その理由を述べたり、説明を加えることができる。		

Writing

W11	2分程度の自己紹介を行うために100語程度のスピーチを簡単な表現で書くことができる。		
W12	スキットプレゼンテーション用の対話文を、平易な表現で100語程度で作ることができる。		
W13	自分のこと(興味・趣味・好きなこと・嫌いなこと・まわりの出来事・学校生活)や自分の家族のことを簡単な表現で書くことができる。		
W14	辞書を使ってメッセージや短いEメールを書くことができる。		
W15	過去の出来事や個人的な経験について書くことができる。		

Self-Assessment Checklist

GRADE 2

CLASS NO NAME

Can-Do(できる度チェック)

4: I can do this easily.
3: I can do this under normal circumstances.
2: I can do this with difficulty.
1: I cannot do this.

Needs(やりたい度チェック)

4: I can do this, but I want to do this more
3: I can do this, so I don't want to do this.
2: I can't do this, but I don't want to do this.
1: I cannot do this, so I want to do this.

Reading		Can-Do 1~4	Needs 1~4
R21	総合英語Rの教科書レベルの英文をある程度の速さで読むことができ、内容を理解できる。		
R22	調べ学習において必要な特定の情報を得るために、簡単な新聞記事や、インターネット上の英文の要点を理解できる。		
R23	総合英語Rのテキストのパラグラフの内容を理解することができ、全体の流れもある程度理解することができる。		
R24	総合英語Rの「現代を見る Approach」の各パラグラフのトピックセンテンスを見つけることができる。		
R25	朝の読書の時間に読む英語の物語やエッセイを読む際に、辞書を引きながらであれば、注釈や説明に頼らなくてもあらすじや要点をなんとか理解できる。		

Listening			
L21	日本人教師の英語での指示は、複雑な内容であっても大体理解できる。		
L22	ALTの英語での指示は、ネイティブスピーカーが普通に話すスピードで話されても、大体理解できる。		
L23	よく知っていることがらや、事実に基づく情報などの日常会話の内容を理解できる。		
L24	テレビの映像を見ながらであればニュースや出来事の要点を理解することができる。		
L25	Impact Issues におけるディスカッションにおいて、相手の話の内容の要点を理解することができる。		

Speaking			
S21	200語程度で書いたフォーマルスピーチを行うことができる。		
S22	スキットプレゼンテーションにおいて、練習したスキットであれば原稿を見ないで自然に会話を行うことができる。		
S23	簡単な話題に関して、賛成・反対の立場を明確にし、その理由を述べるができる。		
S24	英検2級レベルの面接において用いられているようなイラストや図を見て、十分な情報を論理的に説明することができる。		
S25	時事的な質問に対して、使用語彙や文法には間違いもあるが、コミュニケーションをとることができる。		

Writing			
W21	時間をかければ、序論・本論・結論の論理展開を考えて、150語程度の英文を書くことができる。		
W22	200語程度のフォーマルスピーチを書く、行うことができる。		
W23	グループごとに授業内容を題材にしてスキットプレゼンテーションを作ることができる。		
W24	簡単な文法ミスやスペルミス指摘し、訂正するなど英文のピアコレクションをすることができる。		
W25	メールやカードなどで、自分が書きたいと思うことを、辞書を引かなくても、大体のことは書くことができる。		

Self-Assessment Checklist

GRADE 3

CLASS NO NAME

Can-Do(できる度チェック)

4: I can do this easily.
3: I can do this under normal circumstances.
2: I can do this with difficulty.
1: I cannot do this.

Needs(やりたい度チェック)

4: I can do this, but I want to do this more
3: I can do this, so I don't want to do this.
2: I can't do this, but I don't want to do this.
1: I cannot do this, so I want to do this.

Reading		Can-Do 1~4	Needs 1~4
R31	総合英語Aの教科書のCrown Readingの英文を120wpmの速さで読むことができ、内容を正確に理解できる。		
R32	毎日ウィークリーレベルの英文記事を読み、主な内容を簡単に理解することができる。		
R33	調べ学習において自分が必要な特定の情報を得るために、新聞記事やインターネット上の英文をある程度細かなところまで理解できる。		
R34	総合英語Aの「記述問題対策リーディング」の英文のパラグラフの内容を理解し、全体の論理の流れをつかむことができる。		
R35	英語の物語やエッセイを読むとき、辞書を引きながらであれば、注釈や説明に頼らなくてあらすじや要点を理解することができる。		

Listening

L31	大学入試センターのリスニング試験の英文の概要を聞き取ることができる。		
L32	日本人教師の英語での指示や解説は、複雑な内容であっても十分理解できる。		
L33	ALTの英語での指示や解説は、ネイティブスピーカーが普通に話すスピードで話されても、十分理解できる。		
L34	「衛星放送で学ぶ英語」の中で扱われているNHK衛星放送のニュースの概要をだいたい把握することができる。		
L35	ALTが普通の速さで話す英語の講義を聞き、要点のメモをとることができる。		

Speaking

S31	4シーン以上の場面展開があり、登場人物が5人以上のスキットプレゼンテーションで、自然に会話を行うことができる。		
S32	関連のある説明や議論を行ったり、コメントしながら、ディスカッションにおいて自分の意見を説明したり、保持したりすることができる。		
S33	ディスカッションやディベートで、時事的な話題において、十分に準備した上で賛成・反対の意見を述べるすることができる。		
S34	英検2級面接レベルのパスセージにおいて、チャンクを意識して音読し、個々の発音・イントネーションも正確に、パスセージの内容をほぼ正確に伝えることができる。		
S35	英検2級レベルの面接において用いられているようなイラストや図を見て、必要十分な情報を論理的に説明することができる。		

Writing

W31	序論・本論・結論からなる400語程度のフォーマルスピーチを書くことができる。		
W32	学習した表現を応用して、4シーン以上の場面展開があり、登場人物が5人以上のスキットプレゼンテーションを作り、自然に行うことができる。		
W33	時事的な話題に関して、賛成・反対の意見を表す英文を書くことができる。		
W34	Crown Reading のテキストの250語程度の英文の要約を書くことができる。		
W35	ディベートのスピーチライティングの時、様々な例やデータで自分の論点をサポートすることができる。		

Self-Assessment Checklist

GRADE 4

CLASS NO NAME

Can-Do(できる度チェック)

4: I can do this easily.
 3: I can do this under normal circumstances.
 2: I can do this with difficulty.
 1: I cannot do this.

Needs(やりたい度チェック)

4: I can do this, but I want to do this more
 3: I can do this, so I don't want to do this.
 2: I can't do this, but I don't want to do this.
 1: I cannot do this, so I want to do this.

Reading		Can-Do 1~4	Needs 1~4
R41	Reading POWER のテキストを、150WPMで読むことができる。		
R42	ディベートの準備において必要な特定の情報を得るために、新聞記事やインターネット上の英文を十分に理解できる。		
R43	朝学習で、英語の物語やエッセイを読むとき、辞書を引かなくても、ある程度推測しながら読み飛ばして理解することができる。		
R44	総合英語Aの「現代を見る」の英文テキストにおいて、論理の流れを理解しながら、内容を詳細に理解できる。		
R45	TOEICのリーディングセクションにあるような、英語で書かれたインターネットのサイト、料理のレシピ、薬や製品の説明書など日常的なテキストを理解できる。		

Listening		Can-Do 1~4	Needs 1~4
L41	ALTの講義は、かなり内容が難解なものであっても、ネイティブスピーカーの普通のスピードで話しても理解できる。		
L42	「衛星放送で学ぶ英語」で扱われているNHK衛星放送のニュースの概要を正確に把握することができる。		
L43	ディベートにおいて、相手の論点だけでなく、エビデンスの内容まで詳細に理解し、フローチャートを書くことができる。		
L44	日常的话题に関する長めの話や会話の流れを理解し、全体にわたって言われていることの意図をくみ取ることができる。		
L45	TOEICリスニングPart 2におけるように、相手のとっさの問いかけに対し、即時に内容を理解することができる。		

Speaking		Can-Do 1~4	Needs 1~4
S41	500語程度のフォーマルスピーチを書き、行うことができる。		
S42	自分で選択した話題に関して、十分準備した上で、プレゼンテーションを行うことができる。		
S43	ディベートにおいて、相手側の論点を理解して口頭でまとめることができる。		
S44	物語のナレーションを必要最低限の情報を論理的に行うことができる。		
S45	時事的な話題に関して、自分の意見を表現し、効果的な理由や説明を述べるることができる。		

Writing		Can-Do 1~4	Needs 1~4
W41	150語程度の序論・本論・結論の段落構成からなる英文を20分で書くことができる。		
W42	自分の選択した内容に関して、プレゼンテーションを書くことができる		
W43	500語程度のフォーマルスピーチを書き、行うことができる。		
W44	クライテリアンを利用したライティングにおいて、5パラグラフのエッセイのライティングができる。		
W45	英文をピアコレクションをし、文法ミス・スペルミスの訂正とともに構文的な訂正を行うことができる。		

Self-Assessment Checklist

GRADE 5

CLASS NO NAME

Can-Do(できる度チェック)

4: I can do this easily.
3: I can do this under normal circumstances.
2: I can do this with difficulty.
1: I cannot do this.

Needs(やりたい度チェック)

4: I can do this, but I want to do this more
3: I can do this, so I don't want to do this.
2: I can't do this, but I don't want to do this.
1: I cannot do this, so I want to do this.

		Can-Do 1~4	Needs 1~4
Reading			
R51	大学入試センター試験第6問を130WPMで読み、ほぼ完全に理解できる。		
R52	自分に興味がない分野でも、単語の意味を確かめるために辞書を使えば、英語理解の「現代を探る」の英文テキストを、細分まで理解することができる。		
R53	「The Japan Times ニュースダイジェスト」の英文記事の概略が理解できる。		
R54	入試レベルの英語の物語やエッセイを読むとき、辞書を引かなくても、大体の意味を推測しながら、細部まで理解することができる。		
R55	TOEICのリーディングセクションのdouble passageにおいて、求められている情報をすばやく見つけることができる。		

		Can-Do 1~4	Needs 1~4
Listening			
L51	iPod VideocastのABC World Newsのヘッドラインの要点が理解できる。		
L52	TOEICリスニングPart 3のようなまとまりを持った会話の内容を細部まで理解することができる。		
L53	英検準1級リスニングPart 2におけるように、150語程度の英文の大意をとらえ、必要な情報を正確に聞き取ることができる。		
L54	TOEICリスニングPart 4や、英検準1級リスニングPart 3のにおけるように、長いパッセージを聴いて、内容を分析し、与えられた質問に答えたり、課題を解決したりすることができる。		
L55	空港のアナウンス、電話のメッセージ等日常生活に関連する英語を聞いて、課題を解決するのに必要な情報を理解することができる。		

		Can-Do 1~4	Needs 1~4
Speaking			
S51	TOEICリスニングPart 2のような応答的なやり取りを聞いて、シャドーイングをすることができる。		
S52	個人的に興味のある分野の話題に関してプレゼンテーションすることができ、必要ならば聞き手からあげられた点を説明できる。		
S53	「The Japan Times ニュースダイジェスト」の英文記事を読んで、概略を口頭で要約することができる。		
S54	物語のナレーションを、十分な情報を含んで、論理的に行うことができる。		
S55	時事的な話題に関して、自分の意見を表現し、相手を説得するのに十分な効果的な理由や説明を述べることができる。		

		Can-Do 1~4	Needs 1~4
Writing			
W51	様々な社会問題に関して、自分の意見を明解にかつ詳細に、論理が首尾一貫した英文を書くことができる。		
W52	電子メールに対する100語程度の返信を、10分以内で書くことができる。		
W53	さっと読んだ英文を見ないで、話の内容を再現する英文を、適切な表現や正確な文法を用いて書くことができる。		
W54	クライテリオンを利用したライティングにおいて、35分以内で与えられた様々なトピックに関して英文を書くことができる。		
W55	文法ミス・スペルミスの訂正とともに構文的な訂正を行いながら、自分の書いた英文をリライトすることができる。		

Self-Assessment Checklist

GRADE 6

CLASS NO NAME

Can-Do(できる度チェック)

4: I can do this easily.
 3: I can do this under normal circumstances.
 2: I can do this with difficulty.
 1: I cannot do this.

Needs(やりたい度チェック)

4: I can do this, but I want to do this more
 3: I can do this, so I don't want to do this.
 2: I can't do this, but I don't want to do this.
 1: I cannot do this, so I want to do this.

Reading		Can-Do 1~4	Needs 1~4
R61	大学入試センター試験第6問を150WPMで読み、ほぼ完全に理解できる。		
R62	英検2級レベルの英文(350語レベル)なら、スピードがあってもほぼ完全に理解でき、英検準1級レベルの英文(400語レベル)なら、ゆっくり読めばほぼ完全に理解できる。		
R63	英検2級レベルの50~100語程度の英文をさっと読んで、重要な部分を正確に保持できる。		
R64	「The Japan Times ニュースダイジェスト」の英文記事の内容が、ほぼ完全に理解できる。		
R65	大学入試センター試験の第4問の広告文で、必要な情報をすばやく完全に理解できる。		

Listening

L61	ABC World News 9 の英文ニュースの内容を正確に理解することができる。		
L62	英検2級レベルの50~100語程度の英文を聞いて、重要な部分を詳細まで正確に保持できる。		
L63	英語による5分程度の講義を聞いて、内容を正確に理解し、与えられた質問に答えることができる。		
L64	平易な600語程度の英文エッセイを聞いて、話者の伝えたいメッセージを保持することができる。		
L65	「The Japan Times ニュースダイジェスト」の英文記事を聞いて、内容を詳細に理解できる。		

Speaking

S61	「The Japan Times ニュースダイジェスト」の英文記事を聞いて、シャドーイングすることができる。		
S62	異なる情報源から必要な情報を手短にとりまとめ、首尾一貫したプレゼンテーションができる。		
S63	「The Japan Times ニュースダイジェスト」の英文記事を読んで、十分な情報を含んで口頭で要約することができる。		
S64	物語のナレーションを、適切な語彙や文法を使用しながら、重要な要素を全て落とすことなく行うことができる。		
S65	社会的な話題に関して、自分の意見を伝え、相手を説得するのに十分な効果的な理由や説明を述べるることができる。		

Writing

W61	250語程度の序論・本論・結論の段落構成からなる英文を、20分で書くことができる。		
W62	英検2級レベルの50語~100語の英文を聞いて、その内容を再現する英文を、適切な表現や正確な文法を用いて書くことができる。		
W63	英検2級レベルの50~100語の英文をさっと読んで、テキストを見ないでも、その内容を再現する英文を適切な表現や正確な文法を用いて書くことができる。		
W64	クライテリオンを利用したライティングにおいて、25分以内で与えられた様々なトピックに関して英文を書くことができる。		
W65	社会的な話題に関して、自分の意見を表す最低5パラグラフからなる英文を25分以内で書くことができる。		